

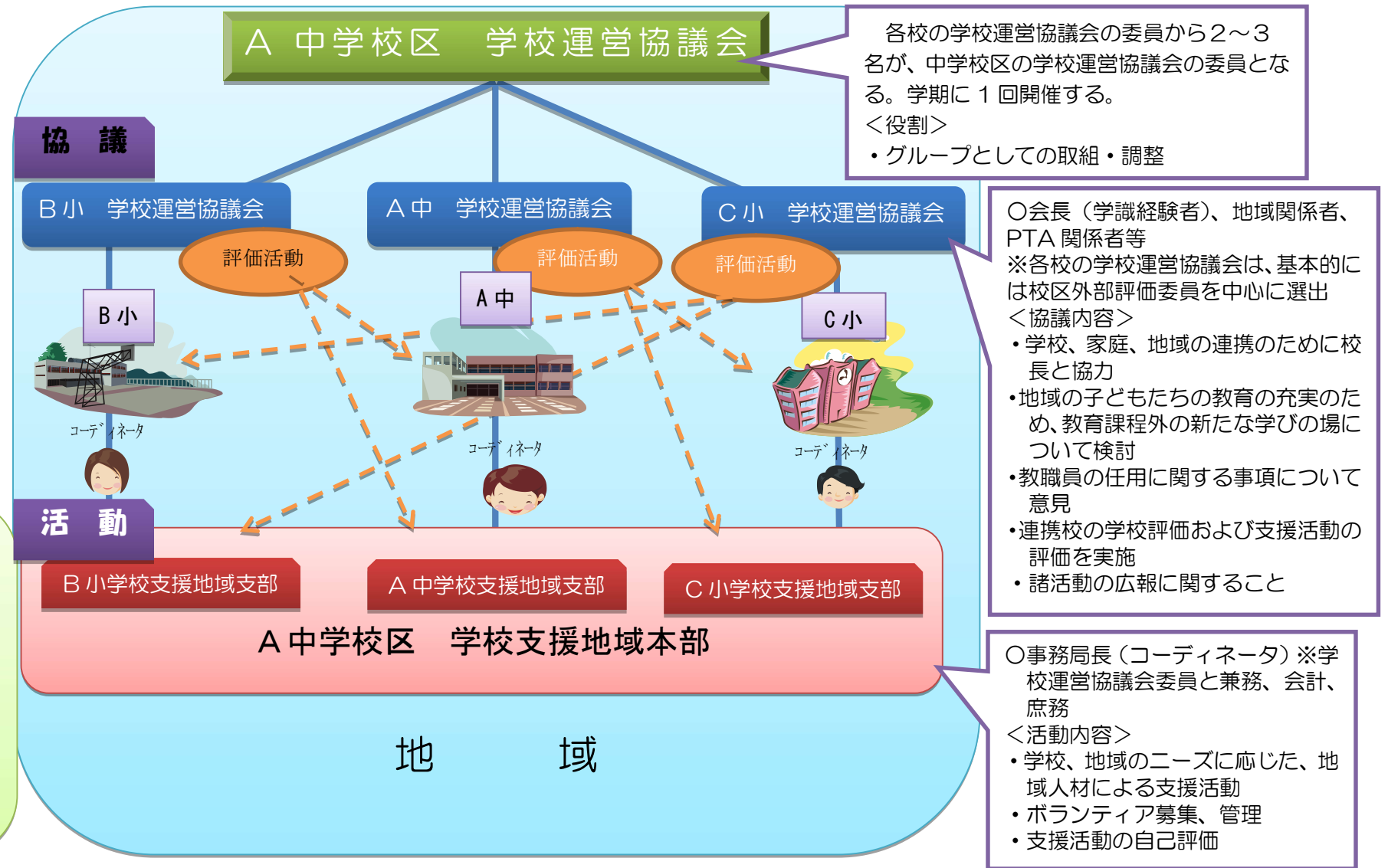
小中一貫教育推進委員会 第2部会 学校と地域連携事業（案）

目的

- 中学校区を単位とした学校に「品川版学校運営協議会」と「学校支援地域本部」を設置することで、地域の力を学校の教育活動等に生かすとともに、学校の力を地域の諸活動に生かす。このような相互協力を行うことで学校力・地域力の向上を目指すとともに、教育課程外の取組みでも、小中一貫の充実を図る。
- 学校運営協議会が評価機能を持ち、自校の取組を参考にしながら連携校の学校評価を行うことで、より客観的な評価活動を目指す。

期待される効果

- 学校だけではなく、地域との連携による教育活動が進むことで、各校・グループの特色ある教育活動が充実・活性化する。
- 協議会が校長のよきアドバイザー・相談相手となることで、校長のリーダーシップがより発揮されるようになる。
- 学校評価がより客観的な評価となる。
- 連携校の評価をすることで、自校の活動と連携校の活動を総合的に理解でき、中学校区全体の活動の質的向上を図ることができる。



<今後の予定>

平成26, 27年度は、浜川中学校区（浜川中学校、浜川小学校、鯉浜小学校）のモデル実施をする。  
 その結果を踏まえ、平成28年度は浜川中学校区ともう1グループを指定していく予定。

平成26年度（浜川G）3校

平成27年度（浜川G）3校

平28年度（浜川G）3校+1グループ